

血

液

内

科

だ

よ

り

医療決断サポート！

当院血液内科病棟では、入院当日に診断・告知・治療の選択が行われ、翌日から抗腫瘍剤の投与が開始される患者さまが多くいらっしゃいます。医師より詳しいインフォームド・コンセントが行われますが、病名等によるショックのため医師に直接質問できず、治療の選択など多くの悩みをかかえたまま入院生活を継続されているケースがあります。看護師は、患者さまが治療における重大な決断をする場に立会い、医師と患者さまとの情報の格差を埋め、患者さまの気持ちに寄り添い、患者さまの自己決定のサポートを行っています。

★インフォームド・コンセントとは？

●正しい情報を得た(伝えられた)上での合意」を意味する概念

- ・インフォームド・コンセント
→説明を受けて、納得する
- ・インフォームド・チョイス
→治療を選択する
- ・インフォームド・レジリエーション
→選択判断をし決定する



★活動内容★

- ◎ 医師と患者さまをつなぐ架け橋となれるよう、できるだけ看護師も病状説明に同席させていただいています。
- ◎ 医師の説明に対する質問や疑問をわかりやすくお話したり、再度、医師に説明の依頼をします。
- ◎ 患者さまの入院や病気に対しての不安や思いに対し、一緒に考えていきます。
- ◎ 経済的問題や社会福祉などの各専門家との架け橋となります。入院費については、入院時に病棟クラークより、医療費(「限度額適用認定証」など)の説明を行ないます。

● セカンドオピニオンのご案内もしています